

# しずく

No.  
**127**  
2023.10

●編集●  
広報広聴常任委員会  
●発行●  
岩手県雫石町議会

## 議会だよ

●今号の主な内容

特集 令和4年度決算を認定…2

9月定例会…6

町政を問う

一般質問 10議員が質問…10

新議員・常任委員会紹介…18

ふるさとへの便り(93)…23

●今号の表紙/なかよしシリーズ(22)

『わたしたち3きょうだい』…24



特集  
令和4年度 決算を認定

# 令和4年度決算を認定

令和4年度決算特別委員会（徳田幸男委員長、金子一男副委員長）は、令和5年9月15日から3日間で行われ、一般会計など10会計について活発な議論が交わされました。ここでは、栗石町第三次総合計画に基づく施策大綱ごとに各委員から出された重点事業等への主な質疑を取り上げました。



## 学びを通して 生きがいを感ずるまち 《教育》

**教** 【畠山委員】アーチェリー屋内射場オープンングセレモニー実行委員会負担金800万円を支出した。正確な金額と実行委員会の組織構成は。

ルまでとして実施した事業である。参加人数は、シニアコース1144人、一般コース1223人、キッズコース166名である。

**答** 【生涯文化スポーツ課長】実行委員会の収支決算は、実行委員会の開催しておらずわからない。予算の残額は町に返還する。実行委員会の組織は、町、しずくいし観光協会、鶯宿温泉開発株式会社、県及び町アーチェリー協会、町スポーツ協会で構成されている。

**教** 【坂井委員】健康や体力の維持、健康促進等を目的に生涯健康プロジェクトフィットネス教室を開催したが、その参加状況は。

**答** 【生涯文化スポーツ課長】段階的に、第1クールから第3クワ



継続的な参加が大切なフィットネス教室

**教** 【岡本委員】教職員の時間外勤務への対応は。

**答** 【教育次長】教職員の時間外勤務については、タイムレコーダーにより管理し、毎月教育委員会に報告がある。小学校はあまり遅くならないが、中学校は夜遅くまで働いている傾向がある。土曜日、日曜日に勤務した場合は、記録簿に記録し、教員特別手当が支給される。

## いきいきととともに幸せを 感じるまち《保健・医療・福祉》

**保** 【岡本委員】心の健康づくり対策会議の委員と自殺者の現状は。

**答** 【健康子育て課長】心の健康づくり対策会議の委員は、地域の代表者、県の精神保健センター所長等計12名で構成されている。自殺者の現

**教** 【幅委員】町内、小中学校不登校の推移は。

**答** 【教育次長】町の出現率※は増加傾向で、小学生は令和2年度0・15、令和3年度は0・58、令和4年度は1・37である。中学生は、令和2年度6・72、令和3年度は7・08、令和4年度は7・45である。

※出現率…全児童あるいは全生徒のうち何人不登校がいるかの人数です。  
(不登校÷全生徒×100%)

状は、令和3年は3名、令和4年は6名である。

**保** 【畠山委員】婚活イベント事業の趣旨は。

**答** 【総合福祉課長】町内の方が結婚をして町内に住み、子どもを

産み育てていただくための支援として、まずは出会いの場をつくるという事業である。

**保** 【山崎委員】西根保育所で働く職員の方々と建物の活用方法は、

**答** 【子ども子育て支援室長】西根保育所で働く正職員は全員御明神保育所に異動する予定である。建物は解体し更地にして何らかの事業に活用したい。



閉所し再利用される西根保育所

**保** 【西田委員】福祉灯油等助成金事業の内容と今年度の取り組み

**答** 【総合福祉課長】福祉灯油助成金事業は、県の助成事業と合わせて町でも実施している事業である。

今年度の取り組みは、県の動向をみながら対応していく。

**保** 【高橋委員】新型コロナウイルス感染症対策補助事業の内容は、

**答** 【子ども子育て支援室長】国からの補助金により、町内の保育所等に消毒液やマスクを購入する費用として補助した。

**保** 【横手委員】敬老事業について、令和4年度の対象人員と敬老助

**答** 【総合福祉課長】令和4年度、敬老会事業を見直し、行政区で行うものに対して1人1000円を助成した。対象人員は2989名で、助成金を受けた方の人数は1507名である。



行政区単位で開催された敬老会

## 産業を通じて豊かさを実感し 笑顔で稼ぐまち《産業》

**産** 【加藤委員】談合防止のために、電子入札制度の導入を以前から進言しているが、取り組み状況は、

**答** 【総務課長】時代の流れは電子対応の流れになっている。いずれは対応をしなければならない。近隣市町村と情報交換しながら取り組んでいく。

**産** 【金子委員】企業情報作成支援業務委託料について、その事業内容は、

**答** 【観光商工課長】町の企業を紹介するガイドブックの作成である。デジタル版の企業情報を新たに3社取材して追加した事業である。

**産** 【西田委員】あねっこバスの運営委託料の推移を見ると毎年増加しているが、増加要因は、

**答** 【総合政策課長】住民の生活交通を支えるため様々路線の見直しを行っているが、主な増加要因は、人件費と燃料費である。

**産** 【上野委員】七ツ森地域交流センターの活用状況は、

**答** 【総合政策課長】地域の拠点として、地域住民や企業の方が会議等に利用した。イベントにも活用している。将来的には産直等としての活用も計画している。

**産** 【堂前委員】シティプロモーション推進事業の事業実績は、

**答** 【総合政策課長】首都圏の若者が多く集まる駅構内に、町のPRポスター等を掲示、マスク等にも情報番組で取り上げていただき、町のPRにつながった。また、都営地下鉄の



首都圏の駅構内に掲示されたPRポスター

中に、町をPRする中づくりのポスターを掲示してPRにつなげた。

**産** 【加藤委員】アグリリサイクルセンターの老朽化に伴う補修費等で多大な費用が見込まれるが、今後の対応は。

**答** 【農林課長】施設ができてから20年近く経過し、老朽化により毎年数千円円の修繕費が発生している。大きな費用がかからない施設の運営を視野にいれて対応していく。

**産** 【坂井委員】町産米を使用したパックご飯を観光客やイベント来訪者に配布した町産米販売促進業務委託事業についての成果は。



好評を博したパックご飯の配布

**答** 【農林課長】町産米の銀河のしずくパックご飯を3万パック用意し、宿泊割りで町内のホテル等に宿泊した観光客や産業まつり、軽トラ市、小岩井冬フェスタ等で来訪した方々に配布した。町産米を使った限定品であることをPRできた。

**産** 【西田委員】イノシシ対策として電気柵の設置補助があるが、その申請状況は。また、2回目の電気柵設置に補助を。

**答** 【農林課長】申請件数は、令和4年度30件、令和3年度43件と減少傾向である。今年度の最終的な実績を踏まえ、来年度以降2回目の補助を検討する。



2回目が期待される電気柵設置への補助

**産** 【小笠原委員】観光誘客実践活動交付金の内容は。

**答** 【観光商工課長】しずくいし観光協会がDMOを進める上で、一定の事業を推進する必要があるため交付した。内容は広告事業、山岳ガイドの養成、調査事業、合宿事業、旅行事業等である。

**産** 【山崎委員】ONSENガストロノミーリズム\*\*で、町は推進機構に高い認定料を支払っているが、その目的は。

豊かで誇れる自然を守り育て 子どもたちにつないでいくまち《環境》

**答** 【観光商工課長】温泉という魅力を発信し温泉地に宿泊客が足を運んでくれるよう取り組みながら、栗石という地域特有の食という面からのファンを増やし、町への来訪者を増やしていくことが最終的な目的である。

※ONSENガストロノミーリズムM・その土地の気候風土が生んだ食材、習慣、伝統、歴史などによって育まれた食を楽しみ、旅することに温泉を足したオリジナルのツーリズム

**環** 【横手委員】ごみ減量化・リサイクル推進のため、資源回収に

取り組んでいる団体等の現状と団体の増加に向けた取り組みは。

**答** 【町民課長】令和5年度の団体数は、9月時点で23団体となっており、前年度と比較して減少傾向である。団体の増加に向けた取り組みは、活発に活動している団体の紹介をしながら、登録していない団体にも登録を働きかけ登録数が増えるよう取り組んでいく。



みんなの力を合わせて取り組む資源回収

## 環

【杉澤委員】粟石川に放流したアユが釣れず釣り客も減少している。カワウの被害と思われるが、その現状と対策は。

## 答

【農林課長】放流したアユをカワウが食べていることは事実である。しかし、すべてがカワウによる被害なのかその原因はわからない。カワウ対策として、捕獲より追い払いが効果的である。鳥獣被害対策実施隊員、農林課職員、漁業協同組合の方々と班編制をして花火での追い払いを中心に対策を講じている。



アユの漁獲に深刻な被害を与えているカワウ

# みんながつながって 安全に住めるまち 《安心安全》

## 安

【金子委員】新車で購入する公用車には、防犯カメラの要素も備えているドライブレコーダーを設置しては。

## 答

【総務課長】公用車へのドライブレコーダーの設置は必須となっていない。限られた経費の中で購入することになる。状況に応じて対応していく。

## 安

【小笠原委員】空き店舗活用事業の実績とよしやれ通りの空き店舗数は。

## 答

【観光商工課長】事業実績は、飲食店の改装に係る工事への補助と家賃補助である。よしやれ通りの空き店舗数は、今年8月末現在で10店舗である。

## 安

【横手委員】防犯街路灯安定器調査委託料の調査業務の内容は。

## 答

【防災課長】他市町村で街路灯の安定器からポリ塩化ビフェニル（PCB）※が検出されたことに伴い、県から町で管理する街路灯の調査依頼があった。1024灯検査をしたが、該当する街路灯はなかった。

※ポリ塩化ビフェニル（PCB）…人工的に作られた、主に油状の化学物質



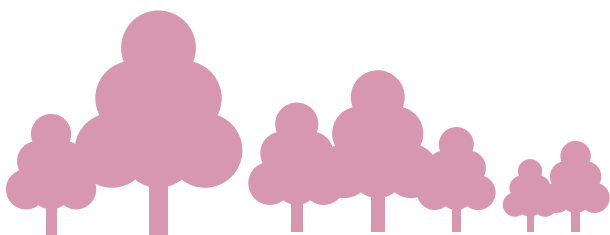
点検で安全が確認された町内の防犯街路灯

## 総括

【幅委員】しずくいし観光協会への監査結果を受け、不正な執行は認められなかったが、ずさんな事務処理が明らかとなった。今後、町はどのような改善策を講ずるか。

## 答

【副町長】監査委員から交付金を活用した事業等に関して厳しい指摘を受けた。町としては、しずくいし観光協会の事務処理方法に疑問を持たざるを得ない。町が地方自治法に基づく調査を行う前に、観光協会自らが第三者委員会を設置するなど不適正な事務処理の原因究明と法人としてのガバナンス（管理）について、調査研究することを観光協会に対して早急に要請するなど改善策を講ずる。



# 令和4年度 一般会計歳入 歳出など 10会計を認定

令和5年9月定例会は、9月6日から9月22日までの17日間の会期で行われました。

本定例会では、報告6件、条例の一部改正3件、補正予算5件、認定10件、同意2件、その他1件を審議しました。

決算特別委員会(委員長：徳田幸男、副委員長：金子一男)は、令和4年度一般会計歳入歳出決算など10会計について審査し、すべて認定すべきものと決定しました。

一般質問は、10人が登壇し、町民のために適切な町政運営が行われているか、町当局の考えをたどしました。

## 令和5年度補正予算 (一般会計及び特別会計)

会計名	補正後予算額 (補正予算額)
一般会計(第3号)	113億177万7千円 (2億5,827万2千円増)
介護保険事業勘定 特別会計(第1号)	21億6,449万1千円 (9,526万6千円増)
雫石診療所 特別会計(第1号)	4億1,059万円 (2,217万4千円増)



生涯健康プロジェクトでトレーニングする子どもたち



全国的に問題となっている空き家対策  
注：画像は町内とは関係ありません

● ● ● ●  
 旧南畑小学校アーチェリー  
 屋内射場整備工事  
 生涯健康プロジェクト  
 フットボールフェスティバル  
 観光誘客促進事業  
 アウトドア観光基盤整備事業

## 主な補正予算

### ○障害者地域生活支援事業 84万円

町内医療機関での人工透析が8月末で終了することに伴い、盛岡市の医療機関での人工透析に変更することが必要となりました。患者のうち、おおむね65歳以上で、町民税非課税世帯で常時車いすを必要とし、一般の交通機関を利用することが困難な方々に、月額6万円を上限に助成事業を実施。

### ○農業政策推進事業 21万4千円

令和5年度、第三次雫石町総合計画の見直しと並行し、農林業基本計画についても見直しを実施予定であり、農政に係る課題や今後の施策の推進に係る助言を得るため、「農政アドバイザー」として委託。

### ○国際交流推進事業 661万6千円

雫石中学校生徒をアメリカ合衆国バーモント州ランドルフ町に派遣し、ランドルフ中学校との交流を通してアメリカの歴史と文化を学び、国際感覚を身につけた人材を育成。

### ○競技スポーツ推進事業 500万円

鶯宿温泉射撃場のトラップ放出機の老朽化が進み、頻繁に不具合が生じ練習が困難な状況であり、雫石町スポーツ推進計画に基づき、町射撃協会会員のさらなる技術継承や競技力向上を図ることを目的として、その機械設備更新に係る経費を補助。

## 二つが変わる

### 雫石町空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律の施行に伴い、空家等対策の推進にかかる新たな制度が創設され、空家等対策の推進に関する特別措置法の条項に移動があったため、条例の中で引用する同法の条項について改正するものです。

## 主な質疑



しずくいし観光協会が力を入れる登山ツアー

**Q** 【山崎議員】観光協会はDMO※が

進んでいない。今後の取り組みは。

**A** 【観光商工課長】最終的な目標は、

町と観光協会が共有しながら進めていくことが重要。期限内にDMOが進むように町として支援を

観光地域づくり法人（DMO）  
地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行う能取力役となる法人  
DMO : Destination Management/Marketing Organization

**Q** 【畠山議員】人工透析通院交通助成費は利用者の自己負担増が大きい。町の補助で恒常的に続く事業となるが、別な支援は考えられないか。

**A** 【総合福祉課長】バス等で病院に一斉に送迎することも検討したが、病院側の対応が難しい。状況を確認しながら検討していく。

**Q** 【幅議員】若いハンターが増えて好ましい状況になっているが、技術向上や長く続けていくための支援は。

**A** 【農林課長】物価高騰により猟銃の弾の価格も値上がりしている。ハンターの技術向上や、長く携わっていきけるような対策を考えていく。



ハンターが経済的にも安心して続けられる支援を

## 討論要旨

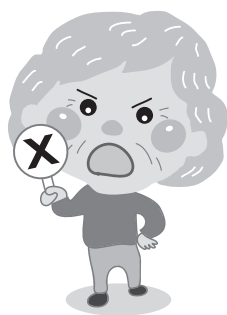
### 農家への救済が 中途半端

# 反対

(西田議員)

コロナ禍で大変な損失を被っている農家への救済が中途半端なままになっている印象が強い。飼料、肥料の値上がり分野の補てん等は、国の制度を使って実行されたもの。下がった畜産価格や米価への直接の補償をされていない。片手落ちではないかと指摘する声もある。町独自で農家への直接支援が望まれる。

介護保険制度では、値上げと利用制限が繰り返され、そして後期高齢者医療制度では、負担増の層が出て家計が圧迫されている。



### いわて県石ア チエリーセンター の活用を望む

# 賛成

(横手議員)

令和4年度の一般会計歳入歳出決算は前年度と比較し、歳入は2億8千568万3千円の増、歳出は3億1千410万5千円の増額となり結果、歳入歳出の差引残高は、2億6千523万円の黒字となっている。また、前年度より自主財源の構成比の増減率は、10・1%増加している。自主財源の増の要因として、特に入湯税は新型コロナウイルス感染症による行動制限や外出自粛が解除され、人の往来が徐々に回復し、増加につながっている。

歳出については、いわて県石アチエリーセンターの整備が完了し、最大限に活用していくことを強く望む。



## 同意

○教育委員会委員の任命に同意しました。

氏名：目時 葵氏（新任）  
行政区：中町二・三

任期：令和5年9月24日～令和9年9月23日

9月23日

氏名：千葉 昇氏（再任）  
行政区：晴山

9月30日

任期：令和5年10月1日～令和9年9月30日

### 議場の照明が LEDに交換されました

LEDに交換されました

9月定例会終了後に工事に着手。庁舎の築年数も経過しており、議場の照明は白熱灯と蛍光灯で、少し薄暗い状況でした。このたびのLED化により議場は非常に明るくなり、また昨今の電気料高騰に対する省エネにも効果が期待されます。

本会議の傍聴は誰でもできますので、ぜひお気軽にお越しください。



照明がLED化され省エネ効果が期待される議場

### 議会はインターネットでも オンライン視聴できます

次の12月定例会は11月30日（木）午前10時開会予定です。

インターネットでオンライン視聴もできます。県石町役場のホームページまたは、下記アドレスからご覧ください。

公開用URL

<http://smart.discussvision.net/smart/shizukuishi/>



# 令和5年第4回雫石町議会9月定例会 | 議決結果等一覧

会期：9月6日（水）～9月22日（金）

議案等番号	件名	高橋公史	小笠原百合子	畠山操	金子一男	坂井尚樹	徳田幸男	岡本忠美	幅秀哉	堂前義信	横手寿明	加藤眞純	杉澤敏明	西田征洋	上野三四二	山崎留美子	議決結果
議案第4号	令和5年度雫石町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	●	欠	○	可決
議案第5号	令和5年度雫石町介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	●	欠	○	可決
認定第1号	令和4年度雫石町一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	●	欠	○	認定
認定第2号	令和4年度雫石町国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	●	欠	○	認定
認定第3号	令和4年度雫石町御明神財産区特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	●	○	●	欠	○	認定
認定第5号	令和4年度雫石町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	●	欠	○	認定
認定第6号	令和4年度雫石町介護保険介護サービス事業勘定特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	●	欠	○	認定
認定第8号	令和4年度雫石町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	●	欠	○	認定

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 ……退席 ※岩持議長は採決には加わりません。

★その他の議案、認定、同意については、全議員が賛成しました。

※上野、堂前議員は9月22日の採決日は体調不良のため欠席しております。

## 議会報告会を開催します

今年7月に改選され、新体制ではじめての議会報告会を開催します。

現在の議会活動の状況を町民の皆さまに直接報告し、議会活動への意見や提言をいただくことを目的に開催するものです。昨年は約40人の出席をいただきました。多くのご参加をお待ちしております。



活発な意見があった昨年の議会報告会

**と き** 11月25日（土） 13時30分～15時（受付開始13時）

**と ころ** 雫石町中央公民館 2階 大会議室

**対 象 者** 町民、町内に勤務する人

ここが  
聞きたい

# 一般質問

町政を問う  
10 議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

10  
ページ

地域経済を持続的に成長・  
活性化させるには

質問者／<sup>かね こ かず お</sup>金子一男 議員



12  
ページ

畜産業の経営安定に向けた考えは

質問者／<sup>さか い なお き</sup>坂井尚樹 議員



12  
ページ

交通弱者への投票機会の確保を

質問者／<sup>はたけ やま みさお</sup>畠山 操 議員



12  
ページ

健康寿命を延ばすために  
積極的な姿勢を

質問者／<sup>うわ の み よ し</sup>上野三四二 議員



14  
ページ

地域農業を  
どのように守っていくか

質問者／<sup>どう ぜん よし の ぶ</sup>堂前義信 議員



**A** 返礼品の開発は民間事業者が専門性を生かし、町としても地域の事業者などを巻き込み、相互に進める必要がある。しずくしい観光協会（候補DMO）との連携は、

**Q** ふるさと納税の返礼品の開発や運営をしずくしい観光協会（候補DMO）と連携しては。

**町長** 関係団体等とそれぞれの役割の中で連携して取り組んでいく

地域経済を持続的に成長・活性化させるには

質問者／<sup>かね こ かず お</sup>金子一男 議員

町の観光は課題に対し一丸となって取り組む必要がある



14 ページ 鶯宿温泉スポーツセンター全館冷房完備しては

質問者／横手寿明 議員



14 ページ 畜産酪農家への助成と今年度産米の販売予測は

質問者／西田征洋 議員



16 ページ 医療的ケア児へのケアの検討とガイドラインの作成は

質問者／幅秀哉 議員



16 ページ 新高前田町営住宅の建て替え計画は

質問者／山崎留美子 議員



16 ページ 町道仁沢瀬小松線通学路の整備状況は

質問者／徳田幸男 議員



現在の委託業者とは別に、独自に取り組むことは可能と考える。

**Q** アウトドアイベントをしずくいし観光協会と連携し、一本化して取り組んで

**A** は、アウトドア観光推進研究会の会員に

加入しており他の会員と共に話し合いに参加し情報共有している。観光協会や関連団体等とそれぞれの役割の中で連携していく。



好評だったアウトドアイベント

**Q** 観光地域の景観を保つために、今後新たな景観維持の取り組みは。

**A** 町では平成17年、ふるさと景観条例を制定した。今後、同条例に基づいて、空き家等への対策を着実に実行していくことが観光地域の景観を保ち、さらに観光振興につながると思われる。

今夏は記録的な猛暑でした。家畜や農作物に影響が出なければいいのですが。

質問者／坂井尚樹 議員



## 畜産業の経営安定に向けた考えは

**町長** 畜産振興を予算編成に反映させ、経営安定に向けて行政の役割を果たしていく

**Q** コロナ禍における畜産農家への支援効果と今後の施策は。

**A** コロナ禍での肥料・飼料価格の高騰対策として、今年度は農業経営緊急対策給付金を447名に交付した。今後の対策は、現状分析や将来予測等、毎年度の当初予算編成に反映させる。数十年先も安定した経営ができるよう、行政の役割を果たしていく。

移動投票所ができれば高齢者、交通弱者にとって便利ですね

質問者／畠山操 議員



## 交通弱者への投票機会の確保を

**総務課長** あねっこバス片道利用券交付などで対応

**Q** 他県自治体では、自動車を利用した移動期日前投票所を開設し、交通手段の確保が難しい選挙人への投票機会を確保している。町でもそのような方に対し移動期日前投票所などの考えは。



心配される投票率、過去最低

高齢化や人口減少で良き伝統活動や地域の元気を無くしている。今こそみんなでがんばる時ぞ～

質問者／上野三四二 議員



## 健康寿命を延ばすために積極的な姿勢を

**町長** 健康づくり・介護予防の推進及び普及啓発を積極的に行う

**Q** 組織活動や地域の交流が非常に停滞している。老人クラブやサロン活動など健康寿命を延ばせるような復活強化を。

**A** 依頼に応じて、介護予防に関する講話など、介護予防への動機づけを行っている。住民主体の介護予防活動である通いの場は1か所増加となっており、その立ち上げやその後の継続的な支援などを行い、高齢者自身の

## ゆるゆるデイキャンプの評価は

**Q** ゆるゆるデイキャンプフェアは待望の旧上長山小学校利活用事業である。来場者数や評価、施設の安全管理は。

**A** 来場者数は546名で、特別なイベントを開催した日の来場者が多かった。アンケート結果は好評価だったが「トイレの数を増やしてほしい」などの意見があった。今後も利用者の安全を確保しながら定期点検と適切な修繕に努めていく。



デイキャンプを楽しむ利用者

## 非常時の児童生徒の安全対策は

**Q** 町内で窃盗犯逃走中のニュースが流れた。非常時の学校の安全対策マニュアルの見直しや児童生徒への対応など、教育委員会への考えは。

**A** 不審者に対するものは文部科学省が示した手引きを参考に必要に応じて改訂している。原則、児童生徒だけでの登下校はさせない方針である。

**A** 移動手段の難しい方にはあねっこバス片道利用券を交付しているほか、昨秋の選挙からは投票所の西山公民館を停留所にするよう路線に加えていただいた。移動期日前投票所については投票管理者や立会人、スタッフも含めて用意する必要がある。各選挙における投票率の推移などを見ながら投票しやすい対策を検討していく。

## 投票所の熱中症対策は

**Q** 投票所の立会人や事務従事者に対する熱中症対策は。

**A** 9つの投票所のうち、2カ所にエアコンが設置されている。残りの投票所では扇風機等を使用しながら、風通しを確保し熱中症対策をしている。

## 防災行政無線の対策は

**Q** 防災行政無線が聞こえにくい地区や、スマートフォンやインターネット環境のない情報弱者への対策は。

**A** 防災上の観点から必要と判断される場合など、状況を調査し申請があれば、無償で個別受信機を貸し出している。

健康意識の向上、身体機能の維持、改善を図っている。

## 投票率向上方策は

**Q** 投票区・投票所廃止により遠距離になった有権者への対策は。

**A** 移動支援として昨年の参議院議員通常選挙からデマンドバス利用による投票者の支援を行っている。町議会議員選挙から利用券の使用期限を選挙期日後1週間までとし、期日前投票と当日投票をあわせて15名に利用券を交付し、14名が利用した。このような制度も周知していく。

## 伝承文化活動の保存継承を

**Q** 伝統文化活動を継承していくための資金的支援は。

**A** 民俗芸能の伝承は発表の場があることが重要である。今後も芸能祭の開催を通じて伝承活動の機会を確保するとともに、保存会との連携や協議により、各団体の課題を把握し、適切な支援を講じていく。



昨年の無形文化財芸術祭

観光地域づくりは人づくり。アウトドアも盛り上がるといいなあ

質問者／堂前義信 議員



地域農業をどのよう  
に守っていくか

町長 個別事業を実施し、  
維持発展に向け取り組む

Q 農家所得の減少、高齢化や後継者不足  
等により、離農増加が懸念される。地  
域農業をどのように  
守っていくか。

A 町の総農家数  
は20年前から  
約4割減少している。  
農業に従事する65歳  
以上の割合は上昇  
し、農業者の減少及  
び高齢化が顕著であ



高齢化が深刻な地域農業

いわて県石アーチェリーセンターの愛称はISAC(アイサク)だそうです

質問者／横手寿明 議員



鶯宿温泉スポーツセン  
ター全館冷房完備しては

町長 整備計画の見直し  
に反映させたい

Q 鶯宿温泉  
スポーツ  
センターに冷房  
を完備し、夏場  
の猛暑時に利用  
者が、利用でき  
るようにしては。

A アーチェ  
リーセン  
ターや鶯宿運動  
場と隣接してい



快適な施設となることを望む鶯宿温泉スポーツセンター

県石農業の主力であるコメとウシ農家への所得保障が必要では？

質問者／西田征洋 議員



畜産酪農家への助成  
と今年度産米の販  
売予測は

町長 今後の状況を踏ま  
え、支援の在り方を検討

Q 畜産酪農家への電気料補助は。

A 電気代の高騰による影響は多大なもの  
と捉えている。当面は現在申請受付を  
行っている肥料、飼料高騰対策に係る農業経  
営緊急対策給付金の交付を進め、当該事業が  
完了する9月末時点の状況や今後の価格動向  
も踏まえ、支援の在り方についても併せて検  
討した上で今後必要な予算措置を考える。

る。

第三次栗石町総合計画とあわせて農林業基本計画の見直しを行う予定で、計画に掲げる農業分野の三つの基本柱を基調として、関係各位の意見を反映させながら、個別事業を着実に実施し、維持発展に向け取り組む。

### 観光誘客推進の取り組み状況は

**Q** 観光業の現状と課題をどのように捉えているか。

**A** 観光業の現状は、未だ新型コロナウイルス感染症が流行する前の水準には戻っておらず厳しい状況である。

魅力ある観光コンテンツの掛け合わせによる旅行商品の魅力向上と、インバウンドを含め遠距離からの集客を伸ばしていくことが課題である。

**Q** 観光人材の育成や起業支援をどのように進めるか。

**A** 国道46号ゆるゆるアウトドア観光推進研究会では、観光資源を顕在化させるためアイデアを出し合い、実現の可能性を探っている。そうした活動により、新たな事業の誕生につながることを期待している。

これらは人材の育成や起業にもつながることから引き続き会員増加に向けた活動の活性化を推進する。

ることから、特に体育館や空き教室においては、雨天時での利用、合宿・大会時のミーティングルームや控室などとしての利用も十分考えられる。今年度の整備計画見直しに反映させていきたい。

### ICT教育の課題は

**Q** 学校以外でのタブレット端末の利用状況と課題は。

**A** 各小中学校では、写真撮影や、オンラインで学習に取り組んでいる。家庭では音読や楽器の演奏を録画し、その動画データを提出するなど一部実践に取り組んでいる。町内全ての学級で同様な取り扱いができるまでには時間がかかる。

### ふるさと納税の取り組みは

**Q** 令和5年度ふるさと納税寄付額増のために新たに取り組んだことは。

**A** 今年度の新たな取り組みとしては、幅広い利用者に対応するためふるさと納税ポータルサイトの「ふるなび」を追加した。



厚い支援が待たれる畜産農家への補助

**Q** 今年度産米販売予測をどう見ているか。

**A** 農林水産省の直近の公表によると米価が回復するとの見方が強まっている。しかしながら他産地においては、高温障害に伴い品質低下を懸念しており、作況指数等に注視する。

### ヘルメット購入への補助を

**Q** 自転車を利用する小中学生の実数と、ヘルメット購入への補助は。

**A** 実数は把握していない。ヘルメット購入への補助をしない。

ヤングケアラー・医療的ケア児、聞きなれない用語が誰でもわかるようになれば世の中が変わっていく

質問者／幅 秀哉 議員



医療的ケア児へのケアの検討とガイドラインの作成は

町長 コーディネーターの委託配置や関係機関との調整を行っている

Q 医療的ケア児のガイドラインの作成と、今後の支援は。

A ガイドラインは情報収集等を行い、今年度中に作成する予定である。医療的ケア児のコーディネーターを委託配置、学校教育課や関係機関との調整を行っている。

地域おこし協力隊、今後の有機農業を考える方にも来てほしい!

質問者／山崎留美子 議員



新高前田町営住宅の建て替え計画は

町長 事業実施の可能性について調査・検討を行っている

Q 国が実施している公営住宅に係るPF導入推進事業制度を活用し、建て替えの可能性についての検討を行っているが、計画よりかなり遅れている要因は。

A 財政状況の見直しを考慮す



築60年。老朽化が著しい町営住宅

「六次産業化研究施設」を設置して六次産業を進めては

質問者／徳田幸男 議員



町道仁沢瀬小松線通学路の整備状況は

町長 令和7年度以降に整備を予定している

Q 丸谷地コソビニ交

差点から北西の町道仁沢瀬小松線通学路の整備状況は。

A 令和7年度以降に町が行う舗装補修工事に合わせ、区画線の改



整備が待たれる通学路



## ヤングケアラーへの対策

**Q** 情報共有と相談体制は。

**A** ヤングケアラーに該当する児童生徒がいた場合、要保護児童対策地域協議会において情報共有を図りながら、対策を考えて支援していく。



厚生労働省が発行しているヤングケアラーの啓発チラシ

**しずくいし観光協会(候補DMO)の今後の展開は**

**Q** これまでの取り組み内容と、今後の活動方針は。

**A** 国の補助金により複数事業者が宿泊施設の高付加価値化改修や飲食店の大規模改修を実施し、誘客促進に取り組んだ。今後の活動は、観光庁の補助事業を活用した旅行商品の作成など、地域経済への波及効果を意識した事業を実施する予定である。

ると、PFI導入検討時の計画では困難であると考えられる。今後の人口動向などから将来予想される町の姿に見合う現実的な規模となるよう再検討しており、建替え手法についても併せて検討を行っている。

※PFI・公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法

## 地域おこし協力隊の今後の募集と活用は

**Q** これまでの募集と隊員の活動や地域創造への効果と検証は。

**A** 地域おこし協力隊員として20名採用してきたが、活動終了後には起業や就職をし、町内に定住した方が7名いる。地域おこし協力隊として経験したことを活かし、現在も観光業や農業、映像制作、ものづくりなど、多岐にわたる分野で活躍している。

**Q** 任期中で退任された隊員がいるが、事前と事後、丁寧な意見交換をしているか。

**A** 着任前には、町で活動する業務内容と志望内容に差異が生じないよう、書類や面接を通してお互いの思いを共有することになっている。着任後は、定期的な情報共有や意見交換を行っている。

修及びクリーンベルト設置による歩行空間の確保を予定している。

## 小中学校の熱中症対策は

**Q** 小中学校における熱中症対策ガイドラインを作成しては。

**A** 環境省・文部科学省が「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」を示しており、教育委員会からこれに準じた対応をするよう指示し、各小中学校ではその内容に基づき熱中症対策をしている。教育委員会がガイドラインを明示することは重要である。今年度中に作成し、熱中症対策に万全を期していく。

## 六次産業化への取り組みは

**Q** 六次産業化を推進する上で課題と方向性は。

**A** 食品衛生法の改正により、制度が厳格化され、食品の安全性を確保するための法的なハードルが高くなったこと。初期投資を踏まえた収支バランスから採算性などが課題である。今後は国や県の制度を踏まえ、事業者には保健所指導の下、助言等を行うとともに、設備導入に係る支援を継続し、農業所得の向上に向けた取り組みを行う。



### 山崎留美子

読書や博物館巡りも好きですが、野山を歩いて木々や植物の名前を知るにつれ、この町に暮らす喜びを感じます。仲間と黒千石大豆を育て味噌も作っています。「町政は町民のため」ということを常に意識し、皆さんの声を反映できるように務めています。



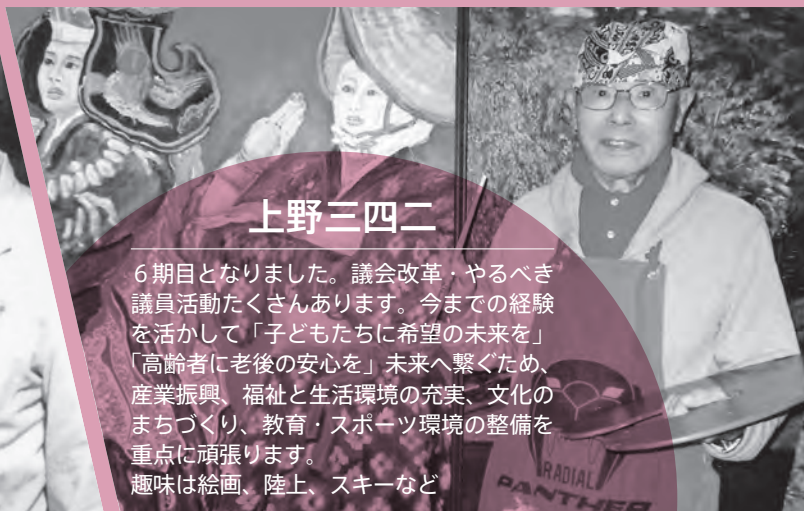
### 岩持清美

水田6ha農家と議員との「二刀流」です。農業はあまり無理せず少しずつ続け、議会では町民に信頼される議員であり議会を目指します。



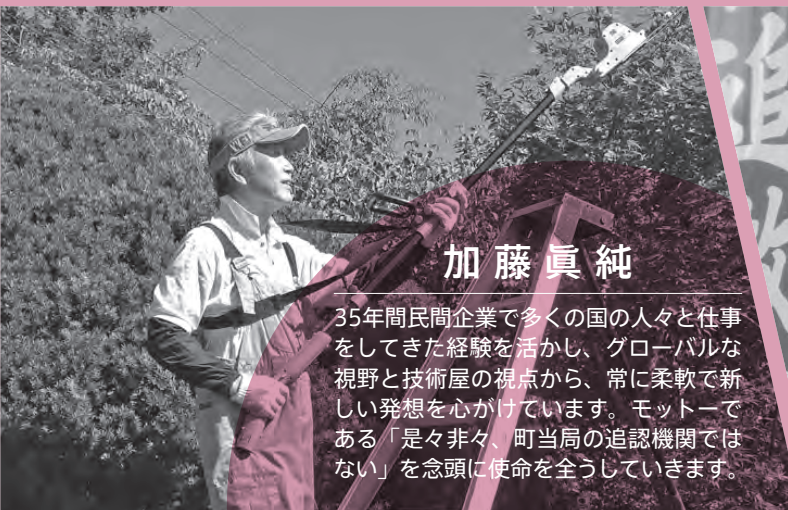
### 西田征洋

趣味はサッカーほかのスポーツ鑑賞と将棋ですが、議員としては町民が主人公の町政になれるよう、皆様からの要望・要求を町に届けていくことを心がけているつもりです。



### 上野三四二

6期目となりました。議会改革・やるべき議員活動たくさんあります。今までの経験を活かして「子どもたちに希望の未来を」「高齢者に老後の安心を」未来へ繋ぐため、産業振興、福祉と生活環境の充実、文化のまちづくり、教育・スポーツ環境の整備を重点に頑張ります。趣味は絵画、陸上、スキーなど



### 加藤真純

35年間民間企業で多くの国の人々と仕事をしてきた経験を活かし、グローバルな視野と技術屋の視点から、常に柔軟で新しい発想を心がけています。モットーである「是々非々、町当局の追認機関ではない」を念頭に使命を全うしていきます。



### 杉澤敏明

私は「住民の要望を町政に生かします」をモットーに議員活動をしています。主な取り組みは①農業の維持発展、②観光、商工業の振興、③雫石高校の存続、④矢櫃地区の水道整備促進、⑤下水道・鶯宿幹線の整備促進などです。



### 堂前義信

議員としてはもちろんのこと、NPO活動や仕事を通して地域貢献していきたいと思っています。趣味は、読書や映画鑑賞・ドライブです。感謝の心を大切にし、3期目も引き続き町民の皆さんの声をしっかり町政に反映できるように努めてまいります。



### 横手寿明

子どもたちに野球の指導を始めて15年になります。町の出生数は年々減少してきていますが、子どもたちの未来のため、雫石の未来のために議員活動に邁進いたします。



### 岡本 忠美

議員になって2期目となり町の課題解決に頑張ります。私は、酒とタバコをやめて10年の節目となり健康管理に徹しています。議員としての目標は、「和と輪を大切に、ホンネで語り合い、だれもが希望を持って暮らせる町を。」目指します。



### 幅 秀哉

町議会議員・会社役員・農業・部活指導者4刀流！大谷君より凄い？忙しいを言い訳にせず「ヨクミキキシ ワカリ ソシテワスレズ」。町民の皆様のために行動し、不惑を目指します。



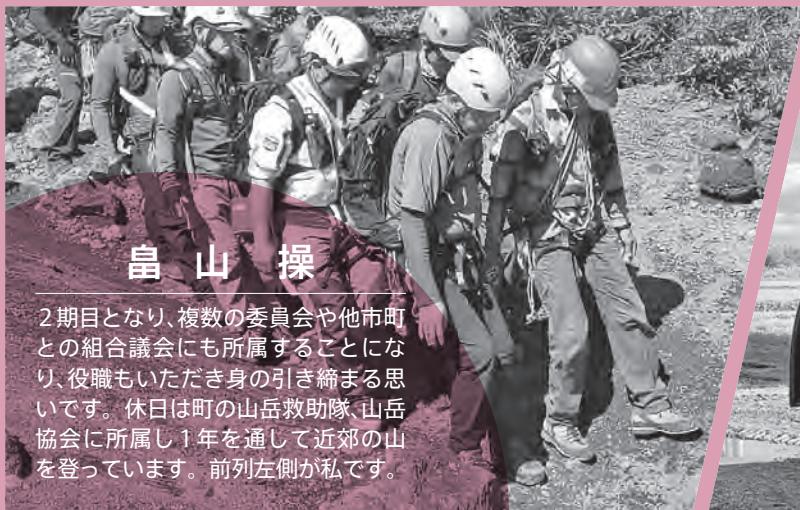
### 坂井 尚樹

議員としての2期目をスタートさせて頂きました。1期4年間で学んだことを糧に、皆様方との対話を重視し、産業の発展、子育て支援、社会福祉の充実など、未来のためにこれからの礎石のために全力で職務を果たしていきます。



### 徳田 幸男

昭和49年4月、御所中学校に入学し、興味本位で囲碁クラブに入ったことがきっかけで覚えた白黒対決。以来、来年で半世紀が経ちます。上達しませんが、自己流の「かすかな研究」と「毎週日曜日の囲碁トーナメント」が楽しみです。



### 畠山 操

2期目となり、複数の委員会や他市町との組合議会にも所属することになり、役職もいただき身の引き締まる思いです。休日は町の山岳救助隊、山岳協会に所属し1年を通して近郊の山を登っています。前列左側が私です。



### 金子 一男

信任いただきありがとうございます。会社員としての目線と議員としての経験を基に二期目も二刀流で皆様の声を聞き町に届けていきます。農家の長男坊として考える状況や、地域資源をいかした観光等の課題を若さと行動力で期待に応えていきます。



### 高橋 公史

初めまして。趣味はスキー・スポーツ観戦・温泉巡りです。最近ではサウナにはまっています。町民の皆様からいただく多くの思いや声をしっかり受け止め、町政に反映できるよう努めてまいります。



### 小笠原百合子

私の趣味は、神社仏閣巡りと食べ歩きです。リフレッシュできて日頃の疲れが忘れられます。少し寒くなってきたので、鍋料理が楽しみです。議員としての目標は、健康管理と町民目線（女性目線）で考え行動することです。



議長 岩持 清美

新しい4年間がスタートしました。栗石町でも大きな課題である人口減少問題をはじめ山積する課題に真摯に向き合い、町民皆様のご期待に応えるべく議員一同、全力で精進してまいります。

町民の皆さまには引き続きご指導方、よろしくお願ひ申し上げます。



# 議会の新体制を紹介します



議会には総務産業・教育民生・広報広聴の三つの常任委員会があります。議員の任期は4年ですが、委員の任期は2年です。先日、行われた町議会議員選挙で当選した議員の新しい常任委員会の体制をご紹介します。



## 総務産業常任委員会



- 委員長 徳田 幸男
- 副委員長 金子 一男
- 委員 上野三四二
- 杉澤 敏明
- 幅 秀哉
- 坂井 尚樹
- 小笠原百合子

総務産業常任委員会は、道路・水道・防災など安心安全に住めるまちづくりを目指し、生活に必要なことや農業・商業・観光業など「笑顔で稼ぐまちづくり」を目指し、産業に必要な事柄などの調査・提言などを行っています。

## 教育民生常任委員会

- 委員長 堂前 義信
- 副委員長 岡本 忠美
- 委員 山崎留美子
- 西田 征洋
- 加藤 眞純
- 横手 寿明
- 畠山 操
- 高橋 公史



教育民生常任委員会は、教育、文化、社会福祉、子育て、介護、健康、保健衛生、医療、地域づくり等に関することについて、より良い暮らしができるよう調査・提言などを行っています。



副議長 山崎留美子



## 広報広聴常任委員会

委員長 坂井 尚樹  
 副委員長 畠山 操  
 委員 岡本 忠美  
 徳田 幸男  
 金子 一男  
 小笠原百合子  
 高橋 公史

広報広聴常任委員会は、議会のことを町民に広く分かり易くお知らせすることを目的として本紙「しずくいし議会だより」の編集・発行をしています。「しずくいし議会だより」は広報クリニック（専門家に内容や字句の使い方などを診断してもらうこと）で研さんするなど、より良い紙面づくりに役立てるため研修や調査・提言などを行っています。また、町民の声を広く聴く目的で、町民報告会・懇談会を開催し議会活動に生かしています。



委員長 幅 秀哉  
 副委員長 横手 寿明  
 委員 西田 征洋  
 堂前 義信  
 徳田 幸男  
 坂井 尚樹  
 金子 一男



## 議会運営委員会

議会運営委員会は、議会をスムーズに運営するため話し合いを行う委員会です。議会定例会の日程や本会議の進行手順を話し合ったり、議会に関するルール(会議規則、委員会条例等)について審査・調査を行っています。



わがつま ひでき  
我妻 英樹さん (45歳・八区)

## 人と大自然と利便性

町外の人とお話すると、いろいろなお店や施設、産直、直売所、そして人々の活気など様々なことを褒められる。しかも新幹線で仙台まで1時間、東京まで2時間半と恵まれている。大自然とふれ合い、都会へ仕事や遊びに手軽に行ける雫石を満喫していきたい。



たかひさ あやこ  
高久 綾子さん (80歳・野中)

## 大自然に包まれて

母の介護にいそしむ私の心を癒やしてくれた岩手山。その麓の我が家には野鳥や子ギツネなどの野生動物が度々訪れます。ある雨の夜、玄関前に雨宿りする親子グマの姿が！雫石にはなかなか体験できない光景があります。この自然が壊れず、孫子の代まで守り続けていただきたい。



皆さんの声を聞きました

議員が町内を歩いて  
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。

今回は「しずくいしの宝物は？」です。



たかはし ももしろ  
高橋 百城さん (76歳・天戸)

## 戸沢地区からの岩手山と山並み

私は、46年前に県営戸沢地区土地改良事業で水田整備された地区に住んでいます。1kmほど離れた所にある私の水田との行き帰りに見る岩手山、それに連なる山々、駒ヶ岳までの雄大な眺めは素晴らしいです。秋は黄金色の稲穂と調和して特に見事です。



いのうえ ひろみ  
井上 宏美さん (58歳・八区)

## 個性豊かな人

八区の有志と一緒に「好恵舎<sup>こうけいしゃ</sup>」という任意団体を立ち上げて、地域のお店を改装したコミュニティスペース「OZASIKI」とギャラリー「縁側」をはじめ1年。出会う人の個性豊かさに驚いています。地域の宝は人の魅力です。



よこて 横手  
みきお 幹雄さん  
在京雫石町友会幹事

## ふるさと 故郷の元気は……私の元気

昭和40年3月…残雪の残る雫石町を後にして上京しました。

生家は町内下久保地区でしたがその後の御所湖ダム工事により移転し今はありません。帰省の際に当時の場所について見渡しますが…現在の雫石川園地の近くと思われます。小・中学時代は野球に興じ、高校時代はサッカー部に入部。昭和39年新潟国体では全国のベスト8となり2回戦で決勝ゴールを決めた事が青春時代の楽しい思い出の一つです。

金融機関に勤務時は13回の転勤辞令を拝命し大阪、金沢、神戸地区の勤務経験もしました。この間色々な思い出が残りますが金田一京助(故人国文学者)先生を担当してご自宅に伺う機会がありましたところ玄関先に大きな岩手山の写真が飾ってありました。多分故郷に郷愁を感じていたのではと思いました。

諸行無常、<sup>えしやじょうり</sup>会者定離の世の常と言いますが喜寿の齢を重ねる今日この頃になりますと知人友人も少なくなりますが…ふるさとの四季や山河はいつまでも変わることなく迎えてくれます。とりわけ岩手山を見るたびに強く感じますのは小生ばかりでしょうか…。帰省時にホテル、旅館より岩手山を見てスケッチすることがあり、そのたびに自宅に飾ってありま

すが6枚にもなり毎日岩手山に囲まれて過ごしております(笑)。

現在の居住も38年となり自宅隣接は京成バラ園(1,600種約1万株)となっておりシーズンには関東近県からの来園も多く相当な賑わいとなります。現在の日常は週3、4回スポーツジム、プールに通い体力の衰えを避けるため頑張っております。2年ほど前より鎌倉室町時代の中世史に興味があり、本郷和人、磯田道史氏(国文学者)著書の読書が楽しみの一つです。地元(雫石)の観光ガイドブック等々を拝読させていただきますがイベント企画に工夫され交流人口の増加に苦勞されていることが伝わります。世間一般的には行政の効率化等で統合、吸収が叫ばれておりますが我がふるさと雫石町はいつまでも発展し元気をいただきますよう祈念いたしております。



孫と京成バラ園にて

昭和21年生まれ 雫石小学校・中学校-盛岡商業高校-三菱銀行(現三菱UFJ銀行)-日本建工(株)代表取締役社長(平成26年退任)。千葉県八千代市在住、趣味ヘラブナ釣り・絵画鑑賞

## 第43回 在京雫石町友会主催の交流会に参加

10月14日、第43回在京雫石町友会(高畑昭四郎会長)の総会と交流会が東京都のホテルで行われ、当議会からは議長をはじめ議員4名と、町当局から町長ほか5名が出席し総勢約50名参加のもと開催されました。

交流会のはじめに高畑会長からご挨拶をいただき、その後は近況報告や雫石町での思い出、離れて暮らすからこそ分かる雫石町の魅力など、様々な話題に花が咲きました。恒例の郷土芸能では、中川あい子社中の歌と踊りが披露され楽しいひと時が流れました。

交流会の締めは、石田<sup>ひさよし</sup>寿美幹事の迫力あるエールで大盛り上がりなか閉会となり、在京雫石町友会とのつながりを強める良い機会となりました。



中川あい子社中の踊りで盛り上がった町友会

# 雫石町へようこそ

＼ご縁があり、雫石町民になった／

たかはし ちなつ  
高橋 千夏さん (35歳) | 東町 | ※花巻市出身

Q お二人の馴れ初めは？

A 共通の趣味（バドミントン）で知り合いました。

Q 雫石町に暮らしてみて、いかがですか？

A 景色がきれいで、食べ物がおいしくて、皆さん優しくて住みやすいです。

Q 町に望むことは？

A 子育て世帯にもっと優しい町になってほしい。



自宅のリビングにて家族と  
右から夫の直人さん (33歳)  
長女の凜さん (11歳)、次女の舞莉さん (4歳)

## なかよしシリーズ②

今月の表紙

写真左から  
煌成さん  
耀心さん  
閃伸さん



川崎 真吾さん、郁恵さん（安庭）のお子さん  
野球大好き3兄弟です。

将来の夢は何ですか？

長男 煌成さん (16歳) : 教師  
次男 閃伸さん (13歳) : 消防士  
三男 耀心さん (7歳) : プロ野球選手

【訂正とお詫び】

前号126号の裏表紙「今月の表紙」でご紹介したお名前が間違っていました。お詫びし訂正いたします。

誤：萌奈さん → 正：萌菜さん

## 情報公開

### ●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳 (7月～9月)】

月	葬祭費	お祝い、会費
7月	0件 0円	1件 4,000円
8月	1件 20,000円	2件 19,000円
9月	0件 0円	0件 0円
合計	1件 20,000円	3件 23,000円

※議会の動きはHPに掲載しています。

### ■編集デスク

町内の産直にも、きのこ、里芋、栗などが並び、雫石の秋もますます深まってきました。

さて7月の改選により、新しい広報広聴常任委員3名が加わり、新体制で「議会だより」の編集に取り組んでまいります。これまで以上に町民の皆さまより声をお聞かせください。

最後に、広報づくりに対して委員一丸となり頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

(広報広聴常任委員 岡本忠美)

発行責任者(議長) / 岩持清美  
編集委員長 / 坂井尚樹  
副委員長 / 畠山 操

編集委員 / 岡本忠美・徳田幸男  
金子一男・高橋公史  
小笠原百合子